

令和8年社会生活基本調査の概要

調査の目的

生活時間の配分や自由時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ること。

調査の方法、公表

- 調査の期日：令和8年10月20日（昭和51年の調査開始から5年ごとに実施）
※ただし、生活時間の配分についての調査は、
10月17日から25日までの9日間のうちの連続する2日間

- 調査の範囲：調査票A – 約90,000世帯、世帯員約183,000人
 - ・ 1日の生活時間の配分（2日間 プリコード方式）
 - ・ 過去1年間における主な生活行動 等

調査票B – 約5,400世帯、世帯員約11,000人
・ 1日の生活時間の配分（2日間 アフターコード方式） 等

- 調査の流れ：総務省統計局 – 都道府県 – 指導員 – 調査員 – 調査世帯

- 結果の公表：調査票A – 令和9年9月末まで
生活時間に関する結果、生活行動に関する結果
- 調査票B – 令和9年12月末まで
詳細行動分類による生活時間に関する結果